別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	（法人にあっては名称） 品川リフラクトリーズ株式会社	住所	（法人にあっては主たる事業所の所在地） 〒 100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号
本票作成	部署名： 技術部		
主たる業種	分類コード 21	業種名： 窯業・土石製品製造業	
事業の概要	県内に岡山工場(技術研究所含む）、日生工場、玉島工場、帝窯工場の4工場を有する。 2024年4月時点、4製造部合計で従業員数は560名、耐火物生産能力は11,250t/月。		

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	備前市東片上88
	②	日生工場	備前市日生町寒河180
	③	玉島工場	倉敷市玉島乙島新湊8252-10
	④	帝窯工場	備前市久々井1801

特定事業者の該当要件	
	☑①燃料等原油換算1,500kℓ以上 □②ﾊﾞｽ・ﾄﾗｯｸ100台、ﾀｸｼｰ250台以上 □③CO_2換算3,000t以上 （●工場等の数 4 所 ●車両台数（②該当の場合） 台）

計画期間	令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 （ 1 箇年度）								
削減目標	いずれかを選択	□総排出量基準	目標削減率	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		☑原単位基準	1.0 %						○

温室効果ガス排出量	基準年度（令和 5 年度）	目標年度（令和 6 年度）
	35,023 t CO_2	34,673 t CO_2

基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	基準年度（令和 5 年度）の排出量
	①	岡山工場	30,217 t CO_2
	②	日生工場	2,770 t CO_2
	③	玉島工場	1,066 t CO_2
	④	帝窯工場	970 t CO_2
			t CO_2
			t CO_2

※ 「計画期間」欄には，５箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

（原単位基準の削減目標を選択した場合に記入）	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
	CO2量 生産量 原単位 R5 ：35,023t， 104,191t， 0.336	0.336 t CO_2 / （ t ）	0.333 t CO_2 / （ t ）

（該当事業者のみ記入）

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値（令和 5 年度）	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

弊社は省エネ法の特定事業者でもあるため、全社で平均年率1%を目標に省エネ活動に取組んでいる。
目標の5年間削減目標の4.9%は、年率1%ずつエネルギー使用量を削減した数値である。

【目標削減率達成のための推進体制】

ISO14001のEMS組織に基づく省エネルギー推進体制 （各工場、部署で使用エネルギー合理化の取り組みを推進） 生産集約を全社規模で推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全製造部共通	工場集約と生産集約 デマンド制御によるピークカット 照明のLED化 コンプレッサーのインバーター化 使用燃料の見直し
岡山工場	省エネ型油圧プレスの導入
日生工場	省エネ設備（スプレータワー）の導入

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	加熱炉の廃熱回収 焼成炉の断熱材設置 屋根の一部に太陽光パネル設置

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	岡山工場、岡山工場周辺の保有地にて太陽光発電を設置
その他	無	

【その他特記事項】